

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] Varicella-zoster virus encephalitis followed by herpes zoster in hemodialysis patients (血液透析患者における带状疱疹に続発する带状疱疹脳炎)

[研究責任者] 神経内科部長 入岡隆 (主研究者・発表者 金 亮秀)

[研究の概要] 带状疱疹に対する薬物治療を受けている血液透析患者さんが、治療経過で意識障害を来した時に、ウイルスそのものが悪いのか、薬剤の副作用なのかを見極めるための有用なデータがないか調べる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2017年4月1日から2019年3月31日までの期間で、带状疱疹に対する薬物治療を受けた血液透析患者さんのうち、治療経過で意識障害を来した患者さん4名

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

患者の年齢・性別、带状疱疹の皮疹部位など臨床情報、治療内容と治療経過、脳脊髄液検査や脳波検査の結果、脳脊髄液中の带状疱疹ウイルス DNA PCR 検査の結果など。

*カルテ番号、生年月日、氏名・イニシャルなどの個人特定に至りうる情報は使いません。

試料・検体：上記をご参照ください。

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2019年5月25日まで

[研究の発表]

- 第 60 回日本神経学会学術大会にて。ポスター発表。

2019 年 5 月 22 日から 2019 年 5 月 25 日) (大阪国際会議場)

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

神経内科 部長 (研究責任者) 入岡 隆

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上